

【SRA Holdings】Special Mail (No.233) 2024 年 6 月

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の大熊です。
本日、「2024 年 5 月次売上高速報」を発表しましたので、ご連絡いたします。

[2024 年 5 月月次売上高]

(株)SRA=単月・累計ともに前年比増加

(株)AIT=単月・累計ともに前年比大幅に増加

国内子会社=単月・累計ともに前年比大幅に増加

海外子会社=単月で前年比減少、累計で前年比横ばい

＜発表資料＞ https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2024.html

全体としてはおおむね堅調に推移しておりますが、中国経済の悪化をはじめとした海外景気の鈍化や、為替相場の不安定、物価高騰等が国内景気や企業の投資意欲に与える影響も懸念され、一部の顧客企業では投資抑制の動きも見られるなど先行き不透明な状況であり、引き続き、内外の環境変化やお客様の投資動向を注視しつつ、受注・売上の拡大および収益性の向上に注力して参ります。

SRA グループとNTTデータグループは、5 月 30 日(木)に SRA グループの国内子会社である SRA OSS に関する業務提携について発表いたしました。本資本業務提携における出資比率は、SRA グループ 66%:NTTデータグループ 34%です。

SRA グループとNTTデータグループはこれまでオープンソースソフトウェア(以下 OSS)のテクニカルサポートで連携を進めてきました。

NTTデータグループは、メインフレーム提供事業者等の減少等を受けて、ミッションクリティカル(社会インフラなどにとって不可欠)なシステムのオープン化に積極的に取り組んでいますが、そのためには、技術面や運用面でのサポート体制の充実が不可欠です。

SRA グループは、OSS のデータベースである PostgreSQL を中心とした OSS のミドルウェアについてサポートサービス、コンサルティング、教育事業を中心に OSS に関する高度な技術スキルを保有しており、OSS に関する総合的な提案力を持つNTTデータグループとの資本業務提携により、これまで以上のペースでビジネスを拡大することが可能となります。

OSS に対するニーズは、今後、基幹業務への適用のみならず、AI やクラウドの基盤を支える分野などでもますます高まるものと考えられ、このようなニーズにしっかりとお応えすることで、SRA グループの企業価値向上につなげて参りたいと考えております。

＜発表資料＞<https://www.sra-hd.co.jp/news/20240530.html>

皆様には引き続き、ご支援を賜りますようお願い申しあげます。

以 上